

みんぱく

×

MU M&L
Musashino Art University Museum & Library

国立民族学博物館 × 武蔵野美術大学
見つけて、みつめて、知恵の素

2025

3.31 mon.

6.3 tue.

博覧会

民具の
ニカタ

みんぱく創設50周年記念特別展

2024年武蔵野美術大学特別企画シリーズ
「驚異の部屋」(サンダー・カマー)——眠らない獅子計画
Musabi's "Wunderkammer 2024": Never Sleeping Lion vol.5

「ヴァナキュラー・
比較文化論」
国立民族学博物館・
特別展
サテライト展示
Vernacular and
Comparative study of cultures:
Special satellite exhibition of
National Museum of
Ethnology



武蔵野美術大学

美術館・図書館 民俗資料室ギャラリー (鷹の台キャンパス 13号館 2階)

A Special Exhibition for the 50th Anniversary of the Museum's Founding:

MINGU Design Expo

Discovering Sources of Wisdom

1970年大阪万博に先立ち、EEM（日本万国博覧会世界民族資料調査集団）が世界各国で収集した資料は、太陽の塔内部の「地底の太陽」とともに展示され、国立民族学博物館に収蔵された。高度経済成長期の日本において、日本観光文化研究所が全国規模で収集した国内最大規模の民俗資料は本学に収蔵された。世界へ向けられた異文化へのまなざしと、日本列島の文化の多様さへのまなざしを、同時代の2つのコレクションは宿している。

今回の展示は、共催企画である国立民族学博物館の創設50周年記念特別展「民具のミカタ博覧会」見つけて、みつめて、知恵の素」のサテライト展示として開催する。EEMからタンザニアのマコンデ高原に住んでいたマコンデの人々による彫像を展示し、そこに本学が所蔵するパプアニューギニアの仮面などの海外資料、日本の民俗資料を組み合わせる。世界と日本の民具を、生活から生まれる造形「ヴァナキュラー」を比較する視点から見つめて、知恵の素を探ってみよう。

日程
2025年3月31日(月)→6月3日(火)

入場料
無料

休館日
水曜日・祝日

開館時間
10:00-17:00 (入館は16:30まで)

交通アクセス
・西武国分寺線「鷹の台」駅下車、徒歩18分
・JR中央線「国分寺」駅北口4番停留所より西武バス「武蔵野美術大学」行または「小平営業所」行に乗車、「武蔵野美術大学正門」停留所下車(バス所要時間:約25分)
・JR中央線「立川」駅北口5番停留所より立川バス「武蔵野美術大学」行に乗車、「武蔵野美術大学」停留所下車(バス所要時間:約25分)
※お車での来館はお控えください。



今回の展示は、共催企画である国立民族学博物館の創設50周年記念特別展「民具のミカタ博覧会」見つけて、みつめて、知恵の素」のサテライト展示として開催する。EEMからタンザニアのマコンデ高原に住んでいたマコンデの人々による彫像を展示し、そこに本学が所蔵するパプアニューギニアの仮面などの海外資料、日本の民俗資料を組み合わせる。世界と日本の民具を、生活から生まれる造形「ヴァナキュラー」を比較する視点から見つめて、知恵の素を探ってみよう。



人ならぬ者への想像力
仮面土器「パプアニューギニア」



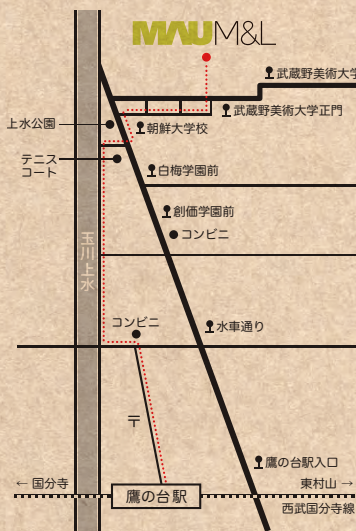
像を彫り出す想像力
アイヌ女性像「北海道」

民具のミカタ5つの視点

1. どれくらい手間がかかっている??
→ 手間を惜しまないもの作り
2. 素材は何でできているのかな??
→ 身近な素材の利活用の技術
3. どんな模様が描かれている??
→ 世界を描写する色彩と図案
4. どうやって使いこなすのかな??
→ コツと習熟でえられる効率
5. 何が表現されているのかな??
→ 目に見えない存在の視覚化



反復・成長していく図像
タバクロス「パプアニューギニア」



武蔵野美術大学
美術館・図書館 民俗資料室
〒187-8505
東京都小平市小川町1-736
tel 042-342-6006
https://mauml.musabi.ac.jp/folkart/
X, Instagram: @mau_m_l
※最新情報は当館webサイトにてご確認ください。



2024年度
美術館休館中特別企画シリーズ
ムサビ版「驚異の部屋」(ヴンダー・カマー)
眠らない獅子計画 vol. 5
Musabi's "Wunderkammer 2024": Never Sleeping Lion vol.5 Vernacular and Comparative study of cultures: Special satellite exhibition

「ヴァナキュラー・比較文化論」国立民族学博物館・特別展サテライト展示

ワークショップ

会場=武蔵野美術大学 民俗資料室ギャラリー、民俗資料室収蔵庫

4月29日(火・祝)

「民具のミカタ」オリジナル
トートバッグをつくろう!

美大生と一緒に民具をじっくり観察。お気に入りのトートバッグに描いてみよう!

時間=14:00-16:00 対象=小・中学生

定員=15名 ※応募多数の場合は抽選

参加費=無料 お申込方法=当館webサイトのフォームからの事前申込み

※イベントに関する詳細は当館webサイトをご覧ください。

トークイベント

会場=武蔵野美術大学 鷹の台キャンパス
1号館104教室

共催=学芸員課程特別授業シリーズ

参加費=無料 (事前申込不要)

※すべての学生・教職員のほか、サテライト展来館者もご参加いただけます。

4月24日(木)

アフリカ美術を知るために

—三つの視点をめぐる旅—

講師=緒方しらべ(東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 助教)

5月8日(木)

宮本常一の現在性

—社会変革の民俗学—

講師=門田岳久(立教大学観光学部交流文化学科 教授)

5月15日(木)

『アイヌの民具』の頃

—民具実測事始め—

講師=小島孝夫

(成城大学文芸学部文化史学科 教授)

※イベント情報はこちら



同時開催

民具のミカタオリジナル
缶バッジをつくろう!

民具のミカタをじっくり深めたあとは、お気に入りの缶バッジをオリジナル缶バッジに大変身!

世界にひとつ!オリジナル缶バッジに大変身!

※会期中、会場で参加できます。(申込不要。どなたでも)

同時公開

会期中、民俗資料室の収蔵庫
を公開します。

開室時間=10:00-16:30

休室日=水曜日・祝日



みんなく創設50周年記念特別展

「民具のミカタ博覧会

—見つけて、みつめて、知恵の素—

A Special Exhibition for the 50th Anniversary of the Museum's Founding: MINGU Design Expo
— Discovering Sources of Wisdom

2025年3月20日(木・祝)

→6月3日(火)

10:00-17:00(入館は16:30まで)

休館日=水曜日 会場=国立民族学博物館

特別展示館 ※詳細については国立民族学博物館webサイトで確認ください。



みんなく
特別展HP

国立民族学博物館 × 武蔵野美術大学